

**BMW E46 Ignite VSD *alpha 16v* & Ignite VSD *alpha CI* 取り付け説明書**

商品内容 VH027ハーネス 1本、VH009ステー 1個、黒色ハーネス 1本、100mmタイラップ 10本

6X15SUS六角穴付きボルト 1個、6mmフランジナット 1個、VH027取り付け説明書 1部

使用工具 コンビネーションレンチ、ラチェットレンチ、ドライバー、ウエス、パーツクリーナー

このハーネスを使用して、旧ギボシ端子タイプの Ignite VSD *alpha 16V*をお取付けの場合、品番 **CI004**が別途必要となります。

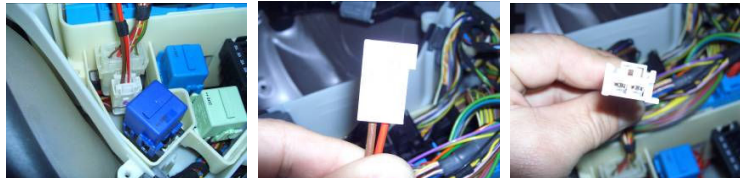
(1)から(13)までは Ignite VSD *alpha 16V* の取り付け説明となります。

(14)から(23)までは Ignite VSD *alpha CI* の取り付け説明となります。

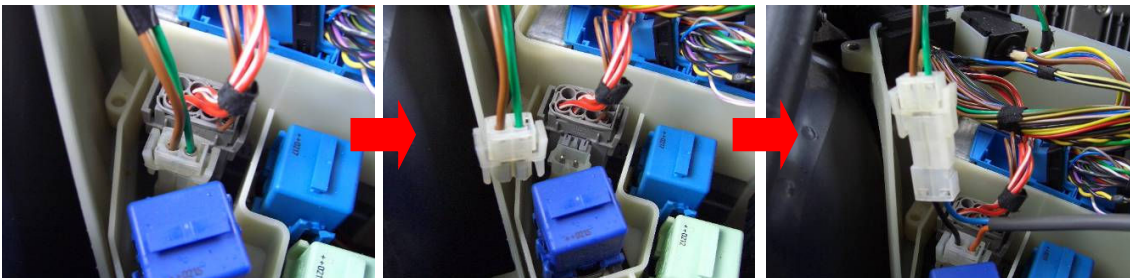
1)エンジンコンピュータBOXの蓋を外してください。



E46 316・318前期型及び6気筒車最終型の一部車種(コイルコククター形状が違うため)には装着できませんのでお取付前にご確認いただきますようお願い致します。



2)コイル用ハーネスコネクタを外し、VSDハーネスコネクタを割り込ませてください。



3)コンピュータBOXのグロメットを外してください。



コイルハーネスコネクタのハーネス色は  
+線が緑・-線が茶の車両と  
+線が赤/白・-線が茶の車両があります。

4)VSDハーネスのグロメットを挿し込んでください。



注意:M3に装着場合、写真グロメット位置にはハーネスが通っており、グロメット装着ができませんので、グロメットを取り外し既存グロメットに切れ目を入れ、ハーネスを挟み込んでください。

また、本体が年式、オプション状況などにより、下記位置には取付できない場合がありますので、付属の配線を使用してハーネスを延長し、E-BOX反対側に装着するなどしてください。

5)コンピュータBOXの蓋を締めてください。

6)赤ハーネスを下写真のように取りまわし、グロメットに通してください。



7) alpha 16v本線・アース線をグロメットに通してください。

No2



8) 本体の裏面右端から15mmの部分にステーを貼り付けてください。



**本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。**

(8-1) Ignite VSD alpha 16v 本体やステーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。

(8-2) Ignite VSD alpha 16v 本体やステーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。



9) 配線図に従い、同色のハーネスをそれぞれ接続してください。  
コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。  
その後、余ったハーネスは付属のタイラップにてまとめてください。

10) alpha 16vを付属の6mmフランジナットを使用して固定してください。



11) 黒ハーネスの片側をボディにアースしてください。



12) イグニッションキーをONにしてIgnite VSD alpha 16v 本体のLEDが点灯している事を確認してください。  
(この時点ではエンジンは始動しないでください。)



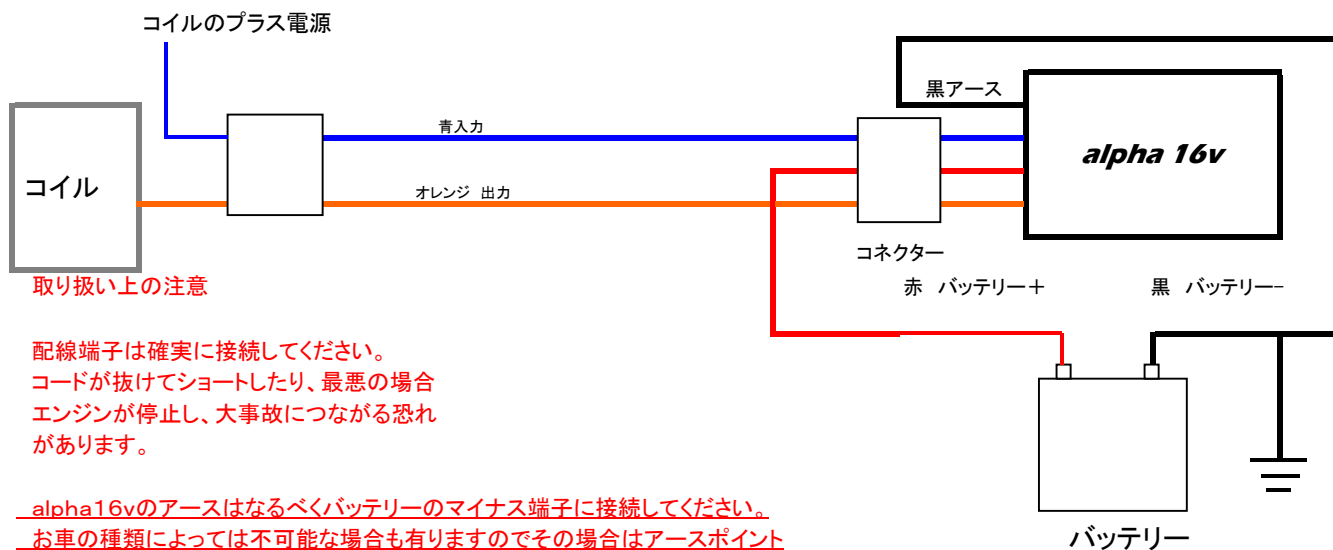
13) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。

**T.M.WORKS**

エンジン始動時などバッテリー電圧が一時的に低下した場合やバッテリーが弱っている場合には本体16V回路に過電流が流れ、一時的にLEDランプが消灯する場合がありますが本体の異常ではありません。この場合にはセルモーターや本体保護の為、バッテリーの交換をしてください。

なお、LEDが消灯したままの場合には、本体の異常が考えられますので、お買い上げいただきました販売店様にご相談ください。

※ Ignite VSD alpha 16v 接続方法



取り扱い上の注意

配線端子は確実に接続してください。  
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合エンジンが停止し、大事故につながる恐れがあります。

alpha16vのアースはなるべくバッテリーのマイナス端子に接続してください。  
お車の種類によっては不可能な場合もありますのでその場合はアースポイントへ接続してください。

重要事項

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意くださいようお願いいたします。

Ignite VSD alpha CI 取り付け説明書

14) エンジンコンピュータBOXの蓋を外してください。



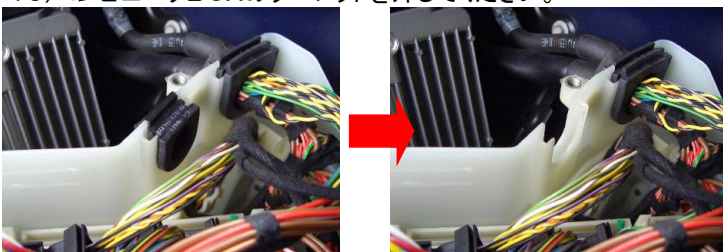
E46 316・318前期型及び6気筒車最終型の一部車種(コイルコネクタ形状が違うため)には装着できませんのでお取付前にご確認いただきますようお願い致します。



15) コイル用ハーネスコネクタを外し、VSDハーネスコネクタを割り込ませてください。

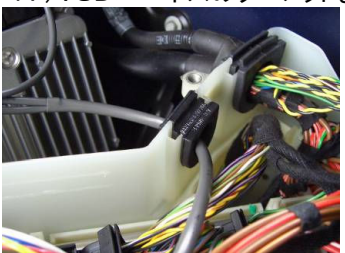


16) コンピュータBOXのグロメットを外してください。



コイルハーネスコネクタのハーネス色は  
+線が緑・-線が茶の車両と  
+線が赤/白・-線が茶の車両があります。

17) VSDハーネスのグロメットを挿し込んでください。



注意: M3に装着場合、写真グロメット位置にはハーネスが通っており、グロメット装着ができませんので、グロメットを取り外し既存グロメットに切れ目を入れ、ハーネスを挟み込んでください。

また、本体が年式、オプション状況などにより、下記位置には取付できない場合がありますので、付属の配線を使用してハーネスを延長し、E-BOX反対側に装着するなどしてください。

18) コンピュータBOXの蓋を締めてください。

19) alpha 16v本線・アース線をグロメットに通してください。



20) 本体を固定する位置を決め、Ignite VSD alpha CI 本体にステーを貼り付け、本体を取り付けてください。

**本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。**

(20-1) Ignite VSD alpha CI 本体やステーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。

(20-2) Ignite VSD alpha CI 本体やステーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。



21) 配線図に従い、同色のハーネスをそれぞれ接続してください。

**コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。**

その後、余ったハーネスは付属のタイラップにてまとめてください。

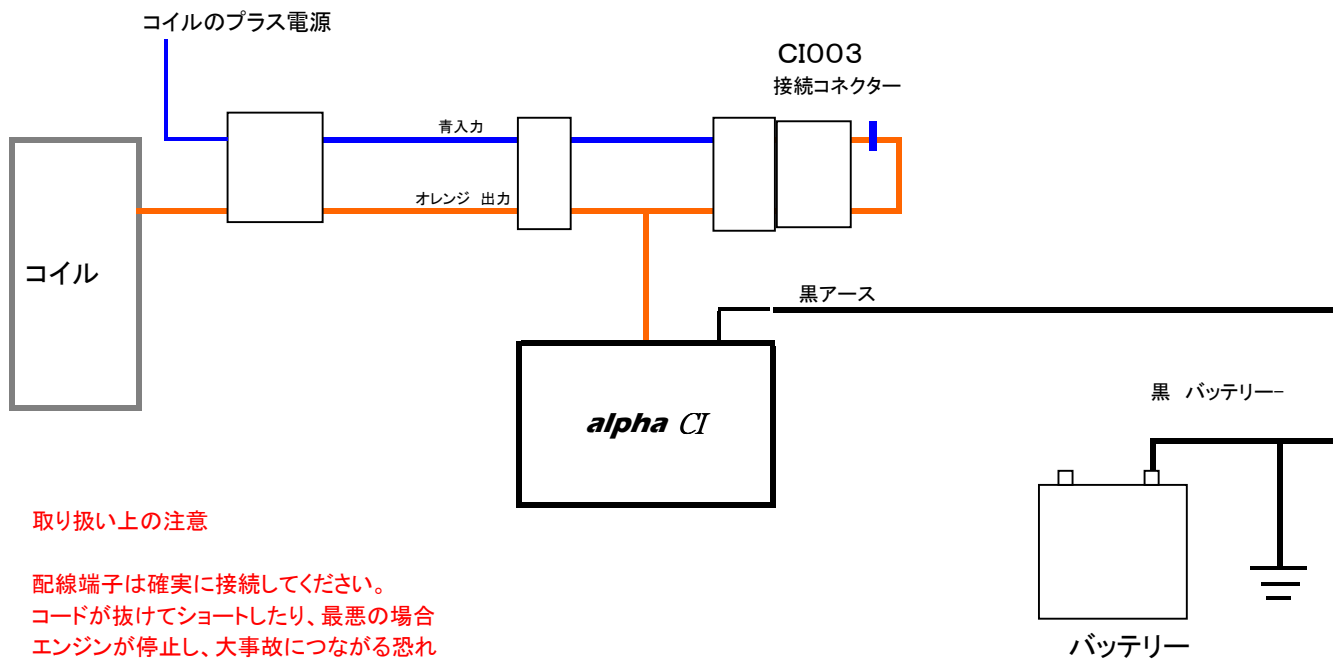
22) 黒ハーネスの片側をボディにアースしてください。



23) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。

**※VSDハーネスの赤色は使用しません。**

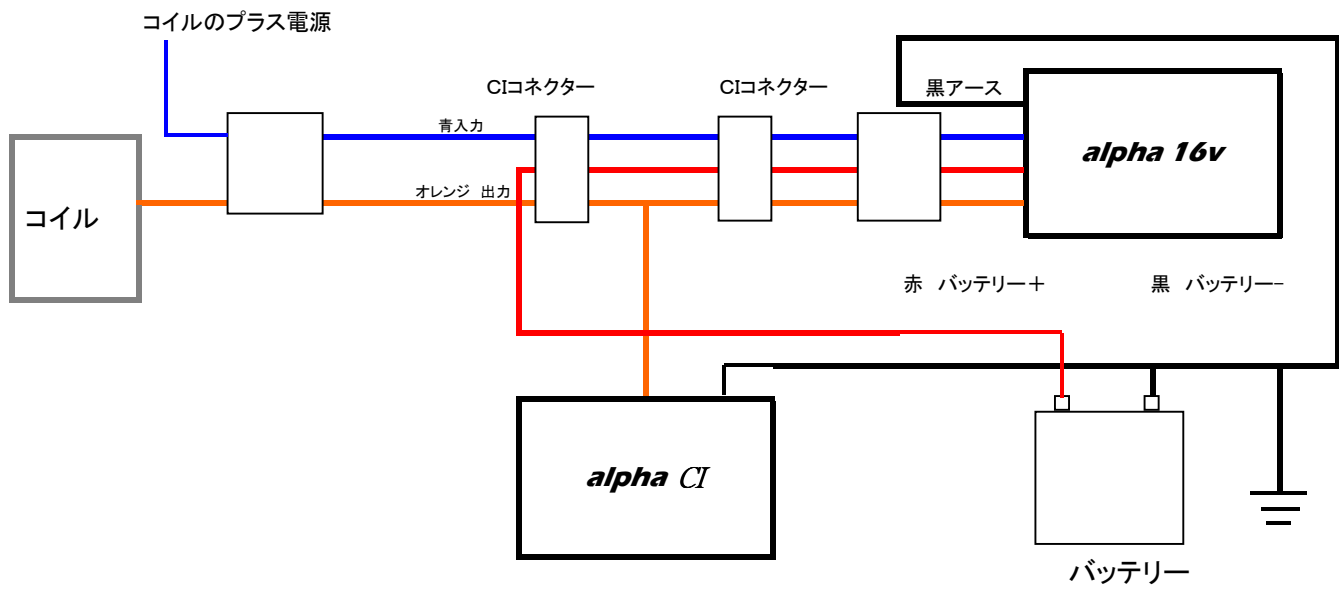
※ Ignite VSD alpha CI の接続方法



**取り扱い上の注意**

配線端子は確実に接続してください。  
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合  
エンジンが停止し、大事故につながる恐れ  
があります。

**T.M.WORKS**



**重要事項**

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意くださいようお願いいたします。

**T.M.WORKS**